

# 北 海 道 文 化 賞

のう とう れい こ  
能 藤 玲 子

長年にわたり、北海道の風土に根ざしたモダンダンスの創作に努めるとともに、道内はもとより国内外で多くの公演活動を行い、それらの作品は文化庁芸術祭の優秀賞を受賞するなど、関係者から高く評価されている。また、社団法人現代舞踊協会の北海道支部役員や国際子供ダンス会議顧問委員として後進の育成に尽力されるなど、本道の現代舞踊の普及と発展に大きく貢献している。

- 昭和34年 札幌市に能藤玲子創作舞踊研究所開設  
昭和48年 札幌市民芸術祭奨励賞  
昭和58年 ニューヨーク公演「曽根崎心中」  
// 札幌市民芸術祭賞  
昭和62年 ギリシャ公演「風に聴く」  
平成元年 札幌市民芸術賞  
平成6年 国際子供ダンス会議参加「ふきのとう物語」演出  
(オーストラリア・シドニー)  
平成7年 国民文化祭・栃木招待出演「引き裂かれるもの」  
平成8年 文化庁芸術祭優秀賞「流水伝説」  
平成12年 フランス公演「道はあるのか、道はない」「流水伝説」  
平成13年 現代舞踊フェスティバル優秀賞「葦の行方」  
// 網走市長表彰「栄誉をたたえて」  
平成14年 北海道文化団体協議会賞  
平成15年 SPACダンスフェスティバル優秀賞「葦の行方」  
// モスクワ公演「葦の行方」